

令和 ◆ 年 5 月 20 日 ①

保証期間の非更新についての届出書

全国の税関官署の長 殿 ②

住 所 東京都千代田区丸の内 ▼-▼-▼▼
 電話番号 ○○-○○○○-○○○○
 氏名 (又は名称) 株式会社 ◇◇◇銀行 ③
 代表者の氏名 代表取締役 大小 中吉

下記の納税保証について、保証期間を更新しない旨届け出ます。

記

1. 非更新の届出を行う保証書の内容

保証書年月日	令和 ◆ 年 6 月 10 日	保証金額	60,000,000 円
輸入者 (又は限定輸入申告者)	海千山千 有限会社	保証期間 始期	令和 ◆ 年 7 月 1 日
		終期 (注)	令和 ◆ 年 6 月 30 日
適用 法令	関税法 第 9 条 の 2 第 2 項 消費税法 第 51 条 第 2 項 地方税法 第 72 条 の 103 第 1 項 輸入品に対する内国消費税の徴収等に 関する法律 第 条 第 項	参考 事項	

(注) 保証期間が更新された場合には、更新後の保証期間の終期を指すものとします。

2. 担保預り証番号 第 1AP×××××× 号 ⑤

届 出 受 理 証 ⑥

上記届出を受理したので通知します。

令和 年 月 日

印

(注) 1. この届出書は、2部提出して下さい。

2. 一括担保を提供している場合の宛先は、すべての対象税関官署の長名を連名又は包括して記載して下さい。

3. この届出書は保証期間の終期の1か月前までに提出して下さい。

4. 担保物件の解除申請の際は、改めて担保解除申請書と担保預り証を提出して下さい。

◇ 保証期間の非更新についての届出書の記載例

提出部数 ➡ 2部(税関用、交付用)

提出者 ➡ 保証人、担保提供者(輸入者)

提出先 ➡ 保証書を提供した税関官署(受理官署)

記載の説明(書き方)

①日付:税関への提出日

②あて先:保証書のあて先と同じ(記載例は、全国一括)

③申請者:保証人
担保提供者(輸入者)④保証書の内容:先に提供した保証書の内容を記載
※保証期間については、自動更新付の保証にあっては、
自動更新後の期間を記載⑤担保預り証の番号:担保提供した際、税関から交付された
預り証の番号(通常は、担保登録番号)

注)届出は、保証期間の終期の1か月前までに

⑥受理証:ここより以下は、届出受理後税関で記載